Vol. 9

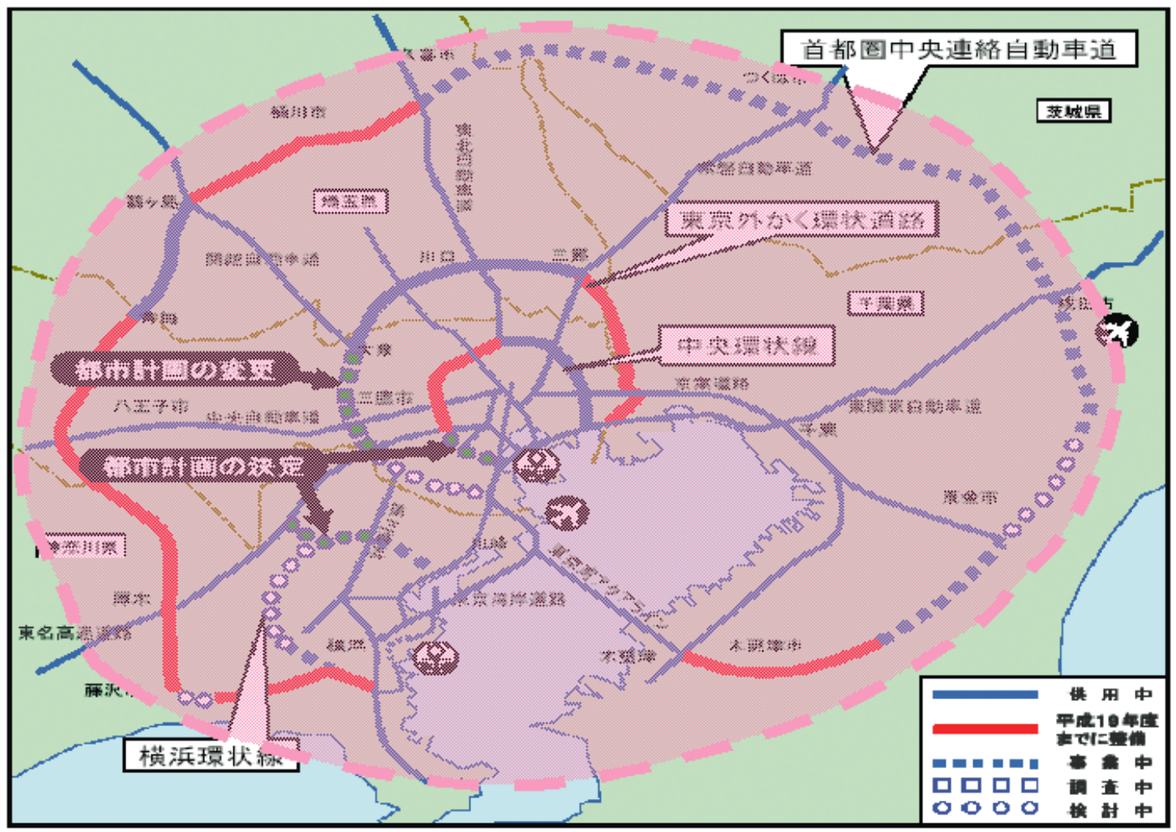
朝ごはんでもおなじみ！

川崎市議会議員

“青のり”こと、青木のりおの

青のりレポート！

http://aokinorio.com



：(仮称)首都圏高速道路の範囲

●野川交差点の渋滞解消と野川インターチェンジの事業見直しについて

国の道路公団民営化の変革が、私たちの住んでいる地域に大きな変化を及ぼすことは皆さんもご存じだと思います。しかし、国の変革が私たちの生活に変化を及ぼすのには、タイムラグ（時間差）があります。マスコミで取り上げられなくなっても、変革続いています。その後の私たちの生活に大きな影響を及ぼす現状にしっかりと目を向け、耳を傾け、意識を持つことは重要なことです。

第三京浜の野川インターチェンジはその一つです。第三京浜の管理者が官から民へ事業形態が変わったことにより、どのような影響を受ける可能性があるのか、また、私たち地域の声がしっかりと計画に反映されているのか、反映される仕組みになっているのか、はたまた、役所方々は、私たちと考えを共有にしているのか、について質問をしました。

高津区と宮前区が隣接する野川の交差点。未だ、渋滞が解消されるどころか、週末にはますます渋滞がひどくなります。対策が打てないものか議論を交わしました。

以下 議会での質問とその回答

Q まず、10年以上動きのない野川インターチェンジ建設計画はどのようになっているのか？

A 東日本高速道路株式会社によると、平成21年3月に再評価結果を公表する予定。

Q 隣接する野川の交差点の渋滞解消対策は？ また、大型スーパー店の待機車が渋滞の一因になっている。停留所をバスベイにするなどの即効性のある対策は？

A 現在、千年交差点より野川方面に拡張事業を進めていく。今後も集中的に整備を進めていく。また、尻手黒川線のバスベイは早急に検討に入る。

Q 即効性の対策とは別に、首都圏として大きな視野を持ち、中長期的な道路整備をすることも重要ではないか。港北インターは横浜環状線、首都高横羽線と玉川インターは東京外かく環状道路とつながる。広域的な高速ネットワークとしての動向は？

A 野川インターチェンジが計画された昭和62年と比べると、第三京浜道路を取り巻く交通環境などが、大きく変化している。広域的な視点を持つことが今後重要となってくる。幅広く検討する必要があることを踏まえて、東日本高速株式会社と調整していく。

▲自民党市議団一同での市政アンケート集計

自由民主党神奈川県川崎市高津区第6支部
青木のりお事務所
〒213-0027 神奈川県川崎市高津区野川3895
TEL 044-788-8899
FAX 044-788-6440
E-mail info@aokinorio.com
HP http://aokinorio.com